

助成金・セミナー情報

他にも多くの助成金やセミナーがあります。詳しくは、[メイトム宗像のホームページ](#)⇒その他リンク一覧をご覧ください。窓口でのご相談も受け付けています。

メイトム宗像 検索

助成金 まちづくり分野

- 一般財団法人 民間都市開発推進機構 住民参加型まちづくりファンド支援事業
 - 【対象】地域住民等によるまちづくり事業のハード事業への助成
 - ※古民家再生や市民交流拠点整備等に利用されています。
 - 【募集期間】～8月29日(金)※必着
 - 【助成金額】原則として2000万円
 - 【問合せ】(一財)民間都市開発推進機構 企画部
 - TEL: 03-5546-0797 FAX: 03-5546-0794 E-mail: kikakubu@minto.or.jp

助成金 環境分野

- 公益財団法人 日野自動車グリーンファンド
 - 【対象】自然環境保全に関する活動、調査研究、教育啓発等
 - 【募集期間】～7月31日(木)※当日消印有効
 - 【助成金額】総額750万円程度(予定)
 - 【問合せ】公益財団法人日野自動車グリーンファンド 事務局
 - TEL: 042-586-5369 FAX: 042-586-5222 E-mail: hinogf@hino.co.jp

助成金 子ども・教育分野

- Panasonic NPO サポートファンド子ども分野助成
 - 【対象】子どもたちの健やかな育ちを応援するNPO/NGO
 - 【募集期間】7月16日(水)～7月31日(木)※必着
 - 【助成金額】上限200万円(1件あたり)
 - 【問合せ】パナソニック株式会社 CSR・社会文化グループ
 - TEL: 03-3574-5665 FAX: 03-3574-5690 E-mail: ksakamoto@civillfund.org

助成金 社会福祉分野

- 一般社団法人 松翁会 社会福祉助成
 - 【対象】原則として法人・団体であること。法人格をもたないものであっても、特に助成することにより効果が期待できる場合は対象とします。
 - ※社会福祉に寄与する活動で、各都市社会福祉協議会を経由して申請します。
 - 【募集期間】～7月31日(木)※当日消印有効
 - 【助成金額】助成総額700万円(1件あたりの助成額、上限60万円)
 - 【問合せ】一般財団法人 松翁会
 - TEL: 03-3201-3225 FAX: 03-3201-3250

セミナー スキルアップ研修「ボランティアの募集・受け入れ上手になろう！」

- 平成26年度「ボランティアスキルアップ研修」参加者募集のお知らせ
 - 【講師】NPO法人ドネルモ 事務局長 宮田 智史氏
 - 【対象】県内のボランティア活動実践者(NPO法人含む)や興味のある方など
 - 【日時】8月24日(日)10:00～15:00(受付開始9:30)
 - 【募集期間】～8月18日(月)必着※定員(100名)になり次第締め切ります。
 - 【会場】クローバープラザ 5Fセンター棟西 セミナールームAB(春日市)
 - 【参加費】無料 【定員】100名(先着順)
 - 【問合せ】公益財団法人 福岡県地域福祉財団 振興課
 - TEL: 092-582-2396 FAX: 092-582-2415 E-mail: k2@fp-kikin.or.jp

午 前 <<講演 + グループワーク>> 10:00～12:00
団体の課題や悩みを解決するヒントを見つける

みんなで学ぼう!

午 後 <<講演 + グループワーク>> 13:00～15:00
目標達成までのステップアップ戦略を検討する



むなかた NPO ボランティア情報紙

ふらぐ

No.2

2014年7月発行

「場」

テーマ

どう「場」を使うのか、を考える。

「ふらぐ」は、NPO・ボランティア・市民活動の実践者を対象とした情報紙として、活動に役立つ情報をお伝えします。今回は「場」がテーマ。「どう『場』を使うのか」を考えてみました。活動を広げている事例や、みなさんにお使い頂ける場を紹介します。

ふらぐの由来

「ふらぐ」は、旗印。情報源の発信、この旗の下に集い繋がるよ！という意味が込められています。



「地域のはこもの」コミュニティセンターを利用した「玄海寺子屋 にじいろ教室」で、学習の楽しさを伝える「玄海寺子屋 にじいろの会」。毎週木曜の放課後を、子どもたちは楽しみにしています。

体験で 一歩踏み出そう!! 市民活動・ボランティア 体験プログラム2014



「市民活動・ボランティア体験プログラム」は、【保健・医療・福祉】、【環境保全】、【子どもの健全育成】など8分野の活動体験が気軽にできるプログラムです。ボランティアを始めたい人、まちづくりや市民活動に興味のある人、人とのつながりや活動の楽しさを体験し、最初の一歩

を踏み出してみませんか！ボランティア体験希望者と受け入れ団体のお手伝いをします。プログラム体験後は、V-net(宗像市ボランティアネットワーク)への登録もできます。

<p>ボランティア体験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特技、趣味を活かせる ・新しい仲間との出会い ・無料で様々な分野を体験 ・余暇の有効利用 	<p>相談 ▲ 連絡 ▲</p>	<p>市民活動・NPO ボランティアセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験実施に向け調整、連絡 ・同行支援 (担当 むなかた市民フォーラム) 	<p>依頼 ▲ 募集 ▲</p>	<p>市民活動団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体のPR ・会員獲得の機会 ・受け入れ謝金
--	------------------	---	------------------	--

「ふらぐ」は常時、皆さんからの情報を募集!!

【送信先】munakata@mcforum.jp 「むなかた市民フォーラム情報係」

市民活動中のひとコマや、想い出、川柳などをお寄せください。〒住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記の上、ご応募ください。



川柳コーナー
ボランティア仲間とともに
子づくりと子育てを終えて
街づくり
笑顔増え
Smile
母のんき

「玄海寺子屋 にじいろの会」では、自分たちの力を活かして子どもを見守りたい市民と、親や地域とつながることで多方面からの子どもの成長を望む学校が、地域の活性化を目指すコミュニティでつながり、活動が進んでいます。コミュニティセンターが地域に根付いた宗像市ならではの取り組みを代表の佐藤周子さんに聞きました。

Q1 何がきっかけで、始められましたか？

玄海小学校の前校長先生からコミュニティ運営協議会に提案があり、昨年一年間はコミュニティ主導で行いました。しかし、地域のもつ良さを活かしなが、長く続けていきたいと、「玄海寺子屋 にじいろの会」を結成し、平成26年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金を申請し、交付も決定しました。



Q2 センターを利用することで、望むことは何ですか？

コミュニティの合併があり、もっと多くの人に玄海コミュニティを知ってほしい。寺子屋に子どもを迎えに来る保護者や若い世代にも知ってもらい、地域を感じてほしい。それが、家庭、学校以外の多くの人々が子どもたちを見守り育てることにつながっていきます。この取り組みで、学校の保護者代表が運営に関わってくれています。今後は地域の人々が学校の行事などに関わるようになればと思います。

Q3 寺子屋はどのように行っていますか？

毎週木曜日に6時間授業のある3～6年生を、学校の先生が引率して来館し、16時45分から45分間学習を行います。3年生から6年生が混ざったグループを作り、福岡教育大学の学生と地域の方が見守り、宿題を行います。宿題が終わったら、準備されたプリントに取り組みます。スタッフは定期的に話し合いを設け、より良い寺子屋を目指しています。

Voice スタッフの皆さんの声を聞かせてください。

皆さん、とにかく「楽しい！かわいい！」と言って取組んでいます。寺子屋の話があったとき、学力向上を目的とする教室ならお断りしていました。しかし、そうではなく、勉強の新しい関わり方の提案ができ、学生のスタッフにとっても、楽しみながら学べる場となっています。保護者からの要望があれば、1・2年生にも行いたいし、夏休みには中学生も交えた事業も行っていきたいと思っています。

寺子屋以外でも子どもたちに会うと、大声で「にじいろの先生!!」と言って寄って来てくれます。このような親しみのある関係が築けて嬉しいです。

その時の様子を思い浮かべ、照れながら話す佐藤さんの満面の笑みから、子どもたちにとっても、活動を行う地域の人にとってもなくてはならない存在になっていると感じました。



問合せ 玄海寺子屋 にじいろ教室 Tel: 0940-62-2941(佐藤)

ちょっとお役立ち情報!!

NPO・市民活動にメイトムの 場を活用!!

NPO や市民活動をする上で、メイトム宗像のいろいろな「場所」が利用できます。
知っていることも、知らなかったことも、今一度整理してみましょう。



コーディネート打ち合わせスペース (フリースペース)

フリースペースは、団体の打ち合わせ、団体同士の交流の場として利用できるスペースです。市民活動・NPO ボランティアセンターの窓口の横にあり、日々の活動における相談やサポートなども受けることができます。フリースペース内の掲示板には、様々な情報が掲示されています。団体の「できること」や「求めること」を発信できる掲示板。さらに、補助金や助成金の掲示板で情報を得ることもできます。自由に使える打ち合わせテーブルに加え、貸し出しロッカーや団体宛の郵便物を受け取るメールボックスを設置しています。またパソコンの持ち込みによりインターネットの接続も可能です。



いろんな団体の人たちが賑わっています



活動の打ち合わせで使用できます♪

スモールオフィス

スモールオフィスは、市民活動団体専用の貸し出し事務所スペース（有料）です。新規立ち上げ団体などのために、安価でオフィスを使用できる仕組みになっています。団体設立当初はなかなか基盤が整っていません。そうした団体に、オフィスを貸すことで活動の後押しをしています。専用の事務机、椅子を備えた11のブースがあり、パソコン回線やFAX、キャビネットなども整備しています。

現在2ブースの空きがあり、7月15日号のタウンプレスで募集のお知らせをしています。



利用者の声

●使用するに至った経緯は？

- ・事務所を探しており、広報の募集記事を見て応募しました。
- ・以前からメイトムを使用しており、スモールオフィスができたので入りました。

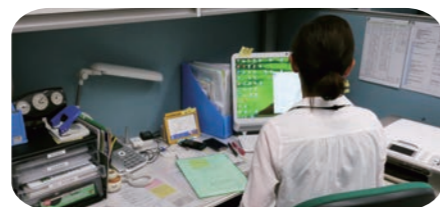
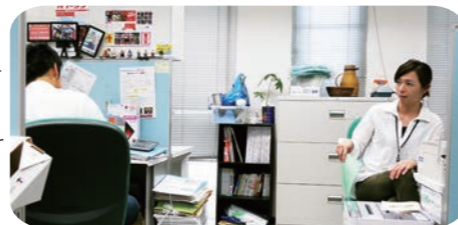
●使用しているところは？

- ・安い料金で借りられ、空調もあり環境が良いです。
- ・テーブルも広く、インターネットが使えます。
- ・活動拠点になっており、便利です。
- ・スモールオフィスを借りている他の団体の人との関わりもあり一緒に頑張っている仲間がいるのが良いです。

●スモールオフィスを一言で言うと…

- ・「活動拠点」
- ・「快適です!!」

他団体との交流もあります♪



仕事に集中できる環境!

- 他にも・・・会議室が建物内にあり便利♪
- 駐車場も整備されている(無料)

地或げんき最前線! vol. 2

場の価値を高める デザイン術

「市民が自由に活動できる場」を店内につくり、店舗閉鎖の危機を乗り越え、全国的に有名になったマルヤガーデンズ(鹿児島市)取材しました。



マルヤガーデンズ

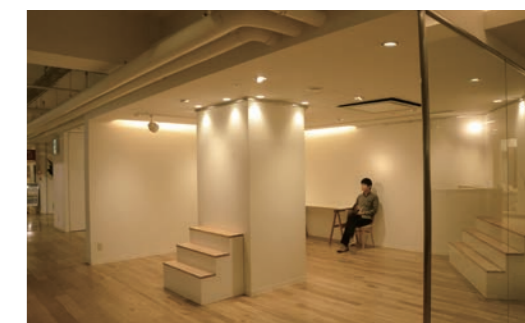
鹿児島市の天文館地区にあるデパート。丸屋デパートとして長い間、市民の買い物・娯楽を支えてきたが、近年の百貨店不況の影響もあり店舗閉鎖の危機に立つ。従来どおりのデパートを開業しても多くの客足は見込めないと考え、「市民が自由に活動できる場所」というコンセプトを掲げ今までになかった新しいデパートとして2010年にリニューアルオープンした。オープン以来その新しいコンセプトが目ざされ、テレビや雑誌などで多く取り上げられる。



屋上には緑広がる空間があり人々の憩いの場に



鹿児島コミュニティシネマが運営する映画館



だれでも使用できるオープンガーデン

■マルヤガーデンズのハードのデザイン

——人が訪れたい空間づくり

このデパートには若い層を中心に多くの顧客が訪れています。まず特徴的なのは外観。建物自体は老朽化しているのですが、壁面緑化が施されることで、それが洗練された建物のデザインとなっています。屋上は美しく整備された庭園となっており、都会の中にあいつつ自然を感じとれる空間があります。またテーブルやイスは大半が木で造られたものを利用しており、日本人好みの心落ちつく空間がデパート全体に広がっています。

■使い勝手はソフトのデザイン

——デパートを市民が自由に使える場所に

マルヤガーデンズのフロアには、飲食や物販などの店舗と並んで、地域のNPO やサークルの活動場所となる「ガーデン」と呼ばれるオープンスペースがあります。ガーデンの特徴は、会議室のような閉ざされた空間ではなく、誰にでも開かれたオープンスペースを利用していることです。オープンな空間であるが故に、活動に興味のない人にも声が届き、道行く人が気になって寄ってくるような効果があります。アーティストの作品展や写真展をはじめ、地産地消型の料理教室や犬猫譲渡会、コミュニティシネマといったプログラムが実施されています。イベントはマルヤガーデンズのHP や店内の至る所に設置されているディスプレイでも紹介されています。今年大阪にオープンした百貨店「あべのハルカス」も同じようなしくみが導入されています。

■コラボを創り出す地域デザイン

——強みを掛け合わせるかけ算の戦術

マルヤガーデンズでは、デパートとNPO が手を組むことで、今までにない新しい価値を生み出しています。これからの時代、組織や業種、業態に限らずお互いの強みを活かしてコラボレーションしていくことがより一層求められます。行政、企業、市民団体、学校とのつながり方を創り出すためのデザインが必要不可欠になってくるはずだ。



壁に描かれた鹿児島県の地図に来場者がおすすめスポットを付箋で貼り付けていきます

取材ノート

統一

人を惹き付けるために「デザイン」は非常に大きなウエイトを占めるといえます。このマルヤガーデンズのすごいところは、何と言ってもデザインが隅々までこだわって作られているところ。感のある建物の空間づくりはもちろんのこと、人が集まるための工夫がいたるところに見とれます。人は見た目が9割なんて言葉もありますが、場に関してはこの見た目が占める割合が9割というのはあながち間違いではないのかもしれない。デザインの持つ力をまざまざと感じる建物でした。(立花 祐平)